

事務事業名		明石緑が丘公園整備事業		所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
総合計画体系的	政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>		所属G	産業施設グループ	課長名	安部 哲男
	施策名	(38)観光の振興		担当者名	佐藤 保興	電話番号	0854-40-1093
	目的対象	市外の人・市民	市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。	予算科目	会計 款 大事業 大事業名	(内線)	2421
	基本事業名	(117)受け入れ施設の充実		0 1 3 0 0 2	農業施設整備事業		
目的対象	観光客	受け入れ施設を整える。	0 5 1 5 0 2	中事業名	明石緑が丘公園整備事業		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
多目的広場サッカー場のピッチ内面積を芝の張替対象面積とし、既張替済箇所以外を本事業において、芝張替を行う。
【張替対象面積】7,140㎡ 【既張替済面積】1,140㎡(H26,H27実施) 【工事対象面積】6,000㎡(平成28年度実施)
【工事内容】掘削、残土処理、不陸整形、芝張替工

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 芝張替工事に係る業務 ①発注業務 ②契約締結 ③工事管理、工事打合せ、確認・立会 ④竣工検査 ⑤支出処理	29年度計画(29年度に計画する主な活動) 平成28年度単年度事業のため計画なし				
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	ア 契約件数	件			1	
	イ 打ち合わせ回数	件			20	
	ウ 立会・確認回数	回			3	
	エ 工期日数	日			69	

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	①市民 ②市外からの入込客	ア 人口【国勢調査(推計)】	人			38,506	
		イ 観光入込客数	万人			153.0	
		ウ 日本の人口	千人			126,933	
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	①②利用できる	ア 明石緑が丘公園利用者(全体)	人			42,743	
イ アの内 多目的広場サッカー場利用者		人			433		
ウ 雲南市のスポーツ環境が整っていると感じる市民の割合		%			41.5		

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
【工事請負費】21,924千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			20,800
		その他	千円			1,100
		一般財源	千円			24
	事業費計(A)	千円			21,924	
	人件費	正規職員従事人数	人			3
延べ業務時間		時間			250	
人件費計(B)		千円			992	
	トータルコスト(A)+(B)	千円			22,916	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
多目的広場サッカー場は、開始当初から天然芝でサッカーが可能な環境となっており、県内外から合宿等に利用されてきたが、15年以上経過し、芝の状態が悪くなった。芝状態の悪化とともに国内クラブユースの利用も減少した。	平成18年度から指定管理施設とし、ケイマンゴルフ場からパークゴルフ場へ整備することにより利用客の回復を図ってきた。平成26年度からは、明石緑が丘公園管理事業で多目的広場サッカー場の芝張替を計画的に行っているが、全面積の広さから時間を要していた。	施設利用者から、芝状況の改善を求められている。指定管理者から、集客力向上のため、芝状況の改善を求められている。

事務事業名	明石緑が丘公園整備事業	所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	雲南市全体の必要な施設整備及び修繕について、長期ベースと中短期ベースで計画を策定し、整備等することで、業務の平準化が図れる。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	市の政策上、必要な整備は発生する。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		雲南市全体の必要な施設整備及び修繕について、長期ベースと中短期ベースで計画を策定し、整備等することで、業務の平準化が図れる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		理由
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		必要最低限で工事しているため、これ以上の削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由	必要最低限で工事しているため、これ以上の削減余地はない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		市民、市外の方も多く利用し、安価でスポーツ等が楽しめる施設のための整備であり、公正であるといえる。
	⑩ 評価の総括			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	指定管理者制度を導入してから、利用客数も増え、営業内容も改善してきている。スポーツの拠点としてこれからも継続していくために必要な工事である。 雲南市全体の必要な施設整備及び修繕について、長期ベースと中短期ベースで計画を策定し、整備等することで、業務の平準化が図れる。	
B 有効性		<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性		<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性		<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持		×																
	低下	×	×																
雲南市全体の必要な施設整備及び修繕について、長期ベースと中短期ベースで計画を策定し、整備等することで、業務の平準化が図れる。 明石緑が丘公園整備事業としては、現在のところ、来年度以降の計画が策定されていないため、休止とする。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		